

発行 福岡県田川市 編集 総務部市長公室  
 電話 0947-44-2000 FAX 0947-460124  
 住所 〒825-8501 田川市中央町1番1号  
 ホームページアドレス <http://www.johntagawa.fukoka.jp/>



Guten Tag  
 リア・ベアクスの  
 田川で **リア住** **最終回**

ドイツからやってきた国際交流員(CIR)のリア・ベアクスさんが、任期を終えて7月31日に退職しました。リアさんのラストメッセージを写真とともに届けます。

Hello everyone! リアです。私は、平成28年8月1日から1年間、田川市の国際交流員として活動し、7月末で退職しました。毎月広報たがわの紙面を借りてドイツの文化などを発信してきた「リア住」も今号で最終回。わずか1年という短い間でしたが、田川のみなさんには大変親切にってもらい、たくさんの経験と出会いを得ることができました。

東京オリンピック・パラリンピックにおけるドイツのスポーツ団体のキャンプ誘致活動や市内で実施したさまざまな取り組みを通して、世界の人たちや地域のみなさんと交流することができました。市内の小中学校を訪問してドイツ文化などを紹介したこと、後藤寺商店街の夜を飾った「サント・マーティン」、石炭記念公園で開催された熊本震災復興イベントでの「ドイツブース」の出店、市民会館で開催した英会話教室「English Café」や「ドイツ料理講座」など、楽しい思い出がいっぱいです。こうした取り組みが2020年に向けた田川市の歩みの後押しになっていたらうれしいです。

8月からは、次の国際交流員が田川市に着任し、みなさんとともに新しい取り組みをスタートさせます。田川市が素晴らしい2020年を迎えることができるよう、私もドイツから応援しています。

最後に、田川のみなさん、1年間、本当にありがとうございました。私の第2の故郷、田川での楽しかった思い出を胸にこれからも元気に頑張ります。みなさんもうかお元気で！また会える日を楽しみにしています。

English Café



▲丸谷明広さん(丸山町)が「普段使わない脳の部分をフル回転しました。とても楽しかったです。」と語るように、英語を使った会話やゲームに参加者は頭をひねらせながら臨みました。

ドイツ料理講座



▲ドイツの代表的な料理シュベツツレをつくりました。参加した岡田都さん(猪俣金)は「とてもおいしかった。自宅でもアレンジして作りたいです。」とドイツの味に舌鼓を打ちました。

